



No.75
2015.2.20

SFA NEWS



- ① …【サッカー/フットサル】2015年度チーム・選手登録について
平成28年度以降の評議員について 2015年、4種スケジュールについて
- ② …埼玉で初の全国高校選手権大会決勝を開催～田中龍太郎・県高体連サッカー専門部委員長に聞く～
- ③ …第8回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会～12月23日を振り返る～
- ④ …第8回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会 ティーパーティー ほか
- ⑤ …大会記録●県内大会 2種・3種・4種・女子
- ⑥ …大会記録●県内大会 女子・フットサル ●県外大会 3種・4種・女子
- ⑦ …大会記録●県外大会 女子・フットサル インフォメーション・事務局より・編集後記

●発行/(公財)埼玉県サッカー協会 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18 雁ヶ音ビル204号室 Tel 048-834-2002・Fax 048-834-2004 <http://www.saitamafa.or.jp/>

【サッカー/フットサル】 2015年度 チーム・選手登録について

2015年2月16日(月)から、サッカー/フットサルのチーム・選手登録が始まりました。詳しくはJFA公式サイト、またはSFA公式サイトをご覧ください。

JFA公式サイト「JFAへの登録」

<http://www.jfa.jp/registration/>

SFA公式サイト「2015年度チーム選手登録について」

<http://www.saitamafa.or.jp/info/2297.html>

サッカー・フットサルともに、チーム登録を行う方は、JFA IDの取得、保有資格(チーム)の紐づけ等が必要になります。

JFA ID取得・登録・システムに関する問い合わせは、「JFA登録サービスデスク」にお問い合わせください

時間：10:00～17:30(月～金)

電話：050-2018-1990

FAX：03-6682-5903

メール：jentry_servicedesk@jfa.or.jp

※2月、3月は「チーム/選手」登録専用窓口のみ、毎週土曜日の10時～17時も対応。

※3月は「チーム/選手」登録専用窓口のみ、19時まで延長。

重要

KICKOFF
JFA Online Registration Site

**サッカー・フットサル
2015年度
Web申請登録について**

JFA Online Registration Site

http://www.jfa.jp/registration/pdf/web_app_reg_2015.pdf

お願い

公益財団法人埼玉県サッカー協会(以下、協会)では、JFA Web登録サイト「Kickoff」にチーム・選手・審判・指導者登録をされる方、または、協会が係わる事業に携わる方につきまして、出場・参加・運営等により、負傷等の事由が発生した場合は、各チーム又は個人での責任において保険加入等の対応をして頂くようお願い致します。

※ 応急処置や緊急を要する救急依頼等は、協会が適宜対応します。

チーム・選手・審判・指導者の方はJFA Web登録サイト「Kickoff」に登録をされた時点で、協会が係わる事業に携わる方はその旨の意思表示をされた時点で、上記内容に同意頂いたものとみなします。

皆様のご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

平成28年度以降の評議員について

10月に埼玉県から、評議員に関する指導を受けました。すでに運営会議(12月7日開催)でお知らせしていますが、次期(平成28～31年度)評議員の選定の際には、各専門委員会・各種別委員会に所属している方以外で評議員会を構成するよう指導を受けました。組織として、より透明性が求められています。ご理解をお願い致します。

2015年、4種スケジュールについて

2015年度から全日本少年サッカー大会が、12月に開催されることになりました。これにより、県内の諸大会のスケジュールが大きく変わることになります。

4月からは第9回埼玉県第4種サッカーリーグが始まります。ご承知の通り、県内のリーグ戦に参加することが、第39回全日本少年サッカー大会への出場条件となりました。10月まで開催

し、この結果を踏まえて、第39回全日本少年サッカー大会埼玉県大会が開催されます。

11月15日から開催される第39回全日本少年サッカー大会埼玉県大会は、8人制で行われます。各ブロックの1位と各ブロックの2～4位(プレーオフあり)が集った地区大会(4地区。10月10日から)を行った上で、16チームでトーナメントを戦うことになりました。

さらに11月29日からは、第9回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会(決勝は12月20日予定)を開催します。これは各ブロックの1位が集まり、これまでと同様に11人制、105×68mのフルピッチで行うものとし、11月は非常にタイトなスケジュールになると考えられます。

また、11月に開催されていた、埼玉県サッカー少年団大会は1月開催となり、2月には埼玉県4種新人戦中央大会と続きます。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

(4種委員長・東島雅之)

埼玉で初の全国高校選手権大会決勝を開催

～田中龍太郎・県高体連サッカー専門部委員長に聞く～

5万人もの高校サッカーファンが埼玉に集まり、すばらしい決勝戦を演出してくれました。この決勝開催を「場づくり」と言う田中委員長は、さらなる種別の交流を課題としています。

●概ね「成功」した全国高校選手権大会

一昨年の12月下旬に埼玉での準決勝、決勝が決定しました。公式発表は、昨年1月4日でした。実は関係各所のご理解を得て、久々にNack5スタジアム大宮で開催が可能になったことがあって、埼玉での開催が可能になったんです。

実行委員会としては「蹴都移転」というキャッチフレーズを掲げました。国立競技場はアクセスがよく、多くのお客さんが来てくれました。埼玉は器としては5万人以上入るので問題はなかったのですが、アクセスの問題などで「埼玉でどのくらい入るのか？」という心配があったのです。ただ、SR(埼玉高速鉄道)の協力もあり、役員の皆さんの努力もあり、予想に反して4万6千人ものお客さんに来てもらうことができました。実際は5万人を超えたと思いますけどね。

改めて埼玉には、高校サッカーファン、サッカーそのものに興味を持った根強いファンが多いことを実感しました。当然「次回も」という話が出ています。

実際の運営についてですが、決勝の開催は初めてでした。高円宮妃がいらっしゃるなど、VIPの対応にはバタバタしましたが、概ね滞りなく成功したと思います。

今回、4種のチームに招待券を配りました。またこれとは別に小学生を対象とした無料券を3,000枚用意しました。これは、近いとはいえなかなか国立競技場に行けない人たちに、見ていただきたいと思ったからです。僕らの時代、30年以上前の話ですが浦和南が全盛で、浦和南には夢を与えてもらいました。残念ながら、今の時代は埼玉の高校サッカーがあまり夢を与えられていな

い状況の中ではありますが、見てもらうチャンスだと思うのです。

もっともっと来てほしかったのですが、結果的には高校生が一番多かったような気がします。一年生、二年生たちはいい刺激を受けたのではないのでしょうか。県の決勝は、毎回1万2千人程度。それが今回の決勝は4万、5万人も来ていただき、試合の内容もよかったです。子供たちには、いい影響があったと信じています。もちろん、どちらかが埼玉のチームだったらよかったですけどね(苦笑)。こういう悔しさも踏まえて、一年生、二年生の選手たちが「次は俺が」と思ってくればいいんです。

今回、高体連の役員として出てきてくれた先生方、警察の皆さん、警備会社の皆さんと多くの方々が協力的に関わっていただきました。ただ課題となったのは、マナーですね。駒場、Nack5ともに近くの商業施設に車を停めて観戦される方がいて、特に駒場周辺の施設には警備員を派遣したほどです。こういうマナーを守っていただけると、さらに周辺の皆さんとの協力体制が整うのです。告知・広報については、もっと努力していかなければいけませんね。





決勝 星稜高校 vs 前橋育英高校



優勝した星稜高校サッカー部

●全国と埼玉の差

大会を通じて感じたのは、悲観をすることはないけれど、危機感を持たなければいけないということです。昨年の高校総体では正智深谷が3位、一昨年は武南が準優勝と力があります。確かに選手権の優勝から33年も遠ざかっていますが、チャンスはあると思うのです。

今回県代表になったのは、初出場の昌平高校でした。県内には新しい風を吹き込んでくれたと思います。ただ、誰でも通る道だと思のですが、指導者も選手も経験不足でしたね。初戦の堅さ、地元のプレッシャー……いろいろあったと思います。

試合は前半に2～3回チャンスがありましたから、そこで1点取れていれば変わってましたね。後半は前半取れなかった焦りもあったでしょう。決して、昌平が劣っていたとは思いません。逆に、対戦した米子北高校は近年、選手権の常連であり、1回戦の入り方、持って行き方など熟知してましたね。やはり、ポイントは経験の差が出たのかなと。

あと、昌平はプリンスリーグに昇格しましたが、この参入戦が年末にあり、年末にチームのピークが来たというのも、触れておかなければいけませんね。

私が武南時代に優勝したときは、直前の練習試合で負けが込み「こんなので大丈夫？」と思ったものです。ただ大山(照人氏)先生としては、2回戦の島原商業を一つのピークに持っていかうと考えていたんですよ。あそこで勝ってからチームが変わりましたね。どのチームも「まず一つ」という思いで準備していると思います。この「まず一つ」が、昌平の場合、年末に来てしまったんでしょうね。コンディションも、メンタルの部分も。

●課題とこれから

県高体連として、県代表になったチームをもっと応援しよう、協力しようという体制を整えたいですね。練習会場の調整をしたり、相手チームのスカウティングをしてあげたりして、県全体で「勝たせよう」という盛り上がりが必要だと思えます。広島ではやっているんですよ。

県内においては、まずはレッズ、アルディージャを含む2種内の連携、次に3種との縦の関係作り、そして4種に対してももっ

と関わりを持ちたいと考えています。よく「県内の高校には魅力がないから県外に出る」と言われますが、やはり4種年代から関わることで、県内の高校に目を向けてもらえるようにしたいものです。そしてチームの優勝、プロ選手の輩出などを「みんなでやった」結果として喜びたいのです。

小さい県ほどまとまりがあるようですが、埼玉の場合、いい指導者がたくさんいるので分散してしまうんですね。だから、県内予選から盛り上がりすぎて大変です(苦笑)。

改めてですが、全国との差は紙一重だと思うのです。一昨年の正智深谷と京都橘との試合、昨年の市立浦和と富山第一との試合を振り返っても差は無かったと思うのですが、「何か」はあったのです。その「何か」を指導者は考えていかなければならないと思います。技術もそうですが、他県は体づくりをしていますね。埼玉はひと回り小さいような気がします。体づくりは、2種だけの問題ではなく、3種からの問題ですから、3種との縦の関係を作った「一緒に選手を育てている」という感じを持ちたいものです。

垣根があるのであれば、それを壊していきたいですし、情報を共有していかないと勝てないと思うのです。正直、レッズからもアルディージャからも、そんなに多くプロ選手が出ているわけではありません。やはり、みんなで作っていかねばならないのではないのでしょうか。

そこで、社会人チームにはがんばってほしいと思っています。高校でサッカーが終わりではないのです。さらに続けてもらうためにも、1種も含めた関係性を上手に作っていかねばなりません。私たちとしてはそういうことも「伝える」ことをしなければいけませんね。

もちろん、高体連の中でも交流していかなければなりません。一昨年から指導者講習会を始めました。一昨年は野崎さん(正治氏)、去年は守屋さん(保氏)に講師をお願いしました。午前中は苦労話を聞き、午後はトレーニングを見てもらいました。参加者は50～60人。若い人たちには「真似からやってみる」と言っています(笑)。

指導者講習会もですが、「場づくり」が必要です。決勝を開催したことも「場づくり」です。種別を超える交流をするにも「場」が必要です。私たちが働きかけて、もっとよりよい「場づくり」をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



1回戦 昌平高校 vs 米子北高校



昌平高校サッカー部



藤島崇之監督

第8回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会 ～12月23日を振り返る～

例年12月23日は、埼玉スタジアムで一日サッカーを楽しめるようになっています。今回も、準決勝、決勝という試合だけでなく、スタジアムのあちこちで行われていたことを紹介したいと思います。

主催 (公財)埼玉県サッカー協会
 主管 (公財)埼玉県サッカー協会第4種委員会
 後援 埼玉県教育委員会 / NHK さいたま放送局
 テレ玉 / FM NACK5 / 埼玉新聞社

協賛    
 特別協力  



決勝 レジスタ FC vs 江南南サッカー少年団



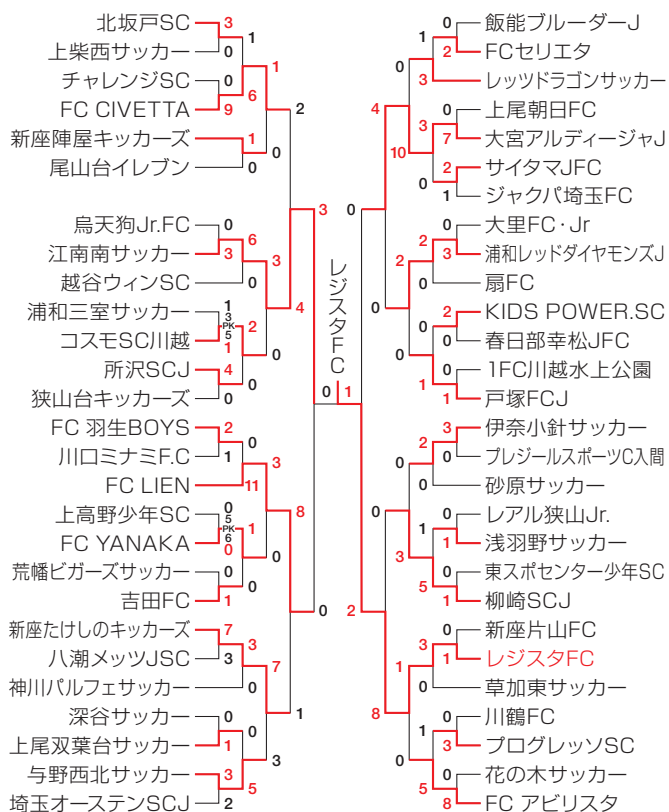
決勝 レジスタ FC vs 江南南サッカー少年団



準決勝 レジスタ FC vs 大宮アルディージャ



準決勝 江南南サッカー少年団 vs FC LIEN



表彰式



優勝したレジスタ FC



チャリティー豚汁販売



PUMA KING



ココロ PK 対決



U-10キッズエリートマッチ



ミニサッカーゲーム



U-10キッズエリートマッチ



ボールルームではリーグ戦写真展を開催



スタジアム見学ツアー



ティーパーティー



ティーパーティー

宮城県・福島県 被災地招待試合

古川杉の子サッカースポーツ少年団(宮城県)、いわき南選抜(福島県)を招き、埼スタのメインピッチで交流試合を開催しました。



4チームの記念写真「また会いましょう！」



KIDS POWER.SC vs いわき南選抜



上尾双葉台サッカースポーツ少年団 vs 古川杉の子サッカースポーツ少年団

大会記録 ● 県内大会

2種

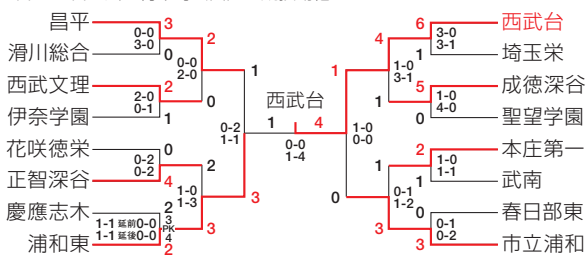
平成26年度 U-16 埼玉県サッカーリーグ

●全日程終了

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	武南	26	8	2	0	25	10	+10
2	浦和R	21	7	0	3	32	13	+19
3	大宮A	21	7	0	3	25	9	+16
4	正智深谷	19	6	1	3	23	13	+10
5	武蔵越生	16	5	1	4	28	19	+9
6	狭山ヶ丘	14	4	2	4	18	17	+1
7	浦和東	13	4	1	5	16	21	-5
8	西武台	12	3	3	4	24	23	+1
9	埼玉栄	6	1	3	6	16	33	-17
10	浦和南	5	1	2	7	15	32	-17
11	市立浦和	4	1	1	8	8	40	-32

平成26年度 埼玉県高等学校サッカー新人大会

2月8日～15日 川口青木町公園陸上競技場他



※優勝は西武台高校

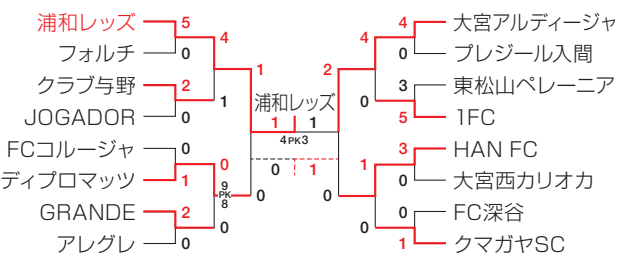


決勝 西武台 vs 浦和東

3種

第24回埼玉県クラブユース(U-14)選手権大会

12月13日～2月22日 NTT東日本志木総合グラウンド他

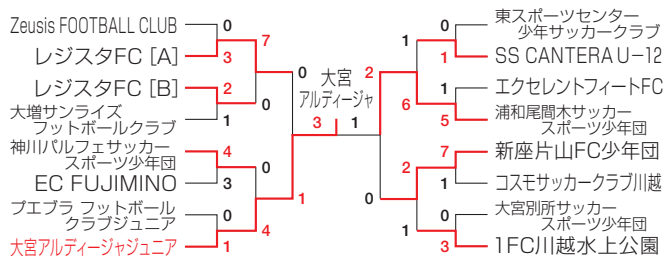


※優勝は浦和レッズジュニアユース

4種

第9回埼玉県第4種新人戦中央大会

2月8日、15日 埼玉スタジアム第2グラウンド他



※優勝は大宮アルディージャジュニア



◀決勝
大宮アルディージャ vs 浦和尾間木



準決勝 浦和尾間木 vs 新座片山

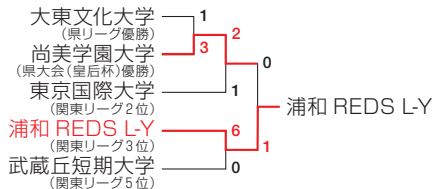


準決勝 大宮アルディージャ vs レジスタ

女子

2014年度第7回(公財)埼玉県サッカー協会会長杯 兼 第36回埼玉県女子サッカー選手権大会

12月14日～23日 浦和駒場スタジアム他



※優勝は浦和レッズレディースユース



決勝 浦和レッズレディースユース vs 尚美学園大学

第22回埼玉県女子リーグ1部

●全日程終了

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	大東文化大学	27	9	0	0	66	7	+59
2	エルフェン・マリ	24	8	0	1	59	5	+54
3	東京国際大学	21	7	0	2	34	8	+26
4	浦和レッズJrY	18	6	0	3	21	8	+13
5	アスパージュ熊谷	12	4	0	5	13	25	-12
6	大宮エンジェルス05	10	3	1	5	11	25	-14
7	白岡SCL	8	2	2	5	8	26	-18
8	上福岡女子	7	2	1	6	11	28	-17
9	戸木南ボンパーズ	6	2	0	7	14	52	-38
10	熊谷プレシオッサ	0	0	0	9	4	57	-53

平成26年度埼玉県高校女子サッカー新人戦

1月10日～2月14日 川越市陸上競技場ほか

チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
久喜	17	4	0	0	10	0	+10
市立浦和	0	0	0	4	0	0	-12
浦和美業	0	0	0	3	0	0	-9
川口総合	4	1	1	0	2	0	+2
南稜	10	3	0	0	12	2	+10
大宮南	0	0	0	5	0	0	-15
和光国際	0	0	0	3	0	0	-9
浦和西	3	1	0	0	2	0	+2
山村学園	0	0	0	4	0	0	-12
本庄	0	0	0	3	0	0	-9
松山女子	0	0	0	3	0	0	-9
本庄第一	12	3	0	0	12	2	+10
花咲徳栄	2	1	0	0	2	0	+2
埼玉栄	0	0	0	3	0	0	-9
昌平	0	0	0	3	0	0	-9
入間向陽	4	1	0	0	2	0	+2

※優勝は久喜高校



決勝 久喜高校 vs 本庄第一高校

フットサル

第14回埼玉県フットサルリーグ1部

●全日程終了

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	烏/IMPERIO	20	6	2	1	39	21	+18
2	Collection	19	6	1	2	47	29	+18
3	デールさいたま	18	6	0	3	39	27	+12
4	Midfield F C	16	5	1	3	39	30	+9
4	坂戸龍門	16	5	1	3	33	26	+7
6	pal : wo	10	3	1	5	29	41	-12
7	FC九龍	9	2	3	4	30	38	-8
8	マカブ〜	8	2	2	5	22	36	-14
9	レスト戸田FC	7	2	1	6	28	35	-7
10	ロク・FC	6	2	0	7	31	54	-23

第11回埼玉県女子フットサルリーグ

●全日程終了

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	深谷フットサルクラブ	34	11	1	0	53	9	+44
2	レスト戸田レディース	31	10	1	1	84	13	+71
3	イフ(女子)	18	6	0	6	48	42	+6
4	GRANDE 女子	16	5	1	6	31	31	±0
5	Cerchio	14	4	2	6	20	32	-12
6	I F C/ems	10	3	1	8	19	44	-25
7	デルミリオレ大宮	0	0	0	12	7	91	-84

大会記録 ● 県外大会

3種

高円宮杯 第26回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

12月20日～27日 味の素フィールド西が丘他

1回戦 浦和レッズ 3-1 SSSジュニアユース

2回戦 浦和レッズ 2-0 柏レイソルU-15

準々決勝 浦和レッズ 0-1 ヴィッセル神戸U-15

※優勝はFC東京U-15 深川

4種

第25回関東選抜少年サッカー大会

12月6日、7日 ひたちなか市総合運動公園他

●予選リーグ

1組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉U-12・SP	2	0	0	12	1	+11	6
2位	栃木TC	1	0	1	4	11	-7	3
3位	東京都U-12ホワイト	0	0	2	2	6	-4	0

2組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	群馬選抜	2	0	0	12	3	+9	6
2位	埼玉U-12・DX	1	0	1	6	8	-2	3
3位	山梨県選抜・P	0	0	2	3	10	-7	0

●決勝トーナメント

埼玉U-12 SP	2	0
群馬選抜	4	0
横浜TC	2	4
東京都U-12 ブルー	3	4

※優勝は東京U-12 ブルー

女子

第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会

11月29日～1月1日 味の素スタジアム他

2回戦 浦和レッズレディースユース 0-0 ASハリマアルピオン(兵庫県)

(3PK4)

3回戦 浦和レッズレディース 6-0 ノジマステラ神奈川相模原

ASエルフェン埼玉 1-3 伊賀FCくノ一

準々決勝 浦和レッズレディース 2-0 伊賀FCくノ一

準決勝 浦和レッズレディース 3-1 ジェフユナイテッド千葉レディース

決勝 浦和レッズレディース 0-1 日テレ・ベレーザ

※優勝は日テレ・ベレーザ

第23回全日本大学女子サッカー選手権大会

1月7日～18日 味の素フィールド西が丘他

2回戦 武蔵丘短期大学 5-2 環太平洋大学短期学部

準々決勝 武蔵丘短期大学 4-0 大阪国際大学

準決勝 武蔵丘短期大学 1-4 大阪体育大学

3位決定戦 武蔵丘短期大学 0-6 吉備国際大学

※優勝は、日本体育大学が2年振り16度目。

第21回少女サッカー都県チーム関東・東北交流大会

1月17日、18日 吉見町ふれあい広場陸上競技場

●予選リーグ

Bブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	千葉県少女連合	3	1	0	19	2	+17	10
2位	県選抜埼玉パロミーナ	3	1	0	17	1	+16	10
3位	栃木県選抜女子U-12	2	0	2	11	5	+6	6
4位	武田消毒ジェイド	1	0	3	4	13	-9	3
5位	サリスタ秋田FC	0	0	4	1	31	-30	0

●3・4位決定戦

東京都 2-2 埼玉県
(5PK4)

※優勝は千葉県

第22回神奈川県少女選抜招待サッカー大会

2月7日、8日 湘南星槎スタジアム

●予選リーグ

Cブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	兵庫	1	1	0	8	1	+7	4
2位	千葉	1	1	0	3	1	+2	4
3位	埼玉	1	0	1	4	3	+1	3
4位	神奈川C	0	0	2	1	11	-10	0

●決勝順位リーグ

3・4位		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉	2	0	0	13	0	+13	6
2位	神奈川C	0	2	0	1	1	±0	2
3位	神奈川A	0	1	1	1	4	-3	1
4位	神奈川B	0	1	1	0	10	-10	1

※優勝は兵庫

フットサル

第16回関東フットサルリーグ2部

●全日程終了

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	コロナフットボールクラブ権田	28	9	1	1	49	20	+29
2	デルミリオレクラウド群馬	26	8	2	1	42	21	+21
3	malva ibaraki fc	25	8	1	2	46	25	+21
3	FUTURO	25	8	1	2	44	25	+19
5	三栄不動産FC宇都宮	17	5	2	4	35	32	+3
6	PSTCロンドリーナ	15	5	0	6	42	42	±0
7	Iwatsuki Futsal Club/tzk	14	4	2	5	34	32	+2
8	フンフシュビーラー山梨	13	4	1	6	21	27	-6
9	府中アスレティックFCサテライト	11	3	2	6	30	46	-16
10	アルティスタ埼玉	7	2	1	8	19	36	-17
11	MORANGO栃木	6	1	3	7	25	45	-20
12	ミリオネア横浜	2	0	2	9	16	52	-36

PUMA CUP 2015

第20回全日本フットサル選手権関東大会

1月24日～2月1日 栃木総合体育館他

1回戦 烏天狗/IMPERIO浦和FC 2-3 コロナFC権田

※優勝はゾット早稲田。上位3チームが本大会出場

トリムカップ2015第7回全国女子選抜フットサル大会関東大会

2月7日、8日 春日部市庄和体育館

●予選リーグ

Aグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉県女子選抜	2	1	0	11	2	+9	7
2位	山梨県女子選抜	2	1	0	8	3	+5	7
3位	栃木県女子選抜	1	0	2	3	6	-3	3
4位	茨城県女子選抜	0	0	3	3	14	-11	0

※埼玉県選抜女子は2年連続4回目の全国大会出場

事務局だより

●もうすぐシーズンがスタートします。J1・J2・Lリーグ・プレミアと多くのチームが県内で観られます。(坂庭)

●ここ1ヶ月、街中やお店で「落としたよ～」と見知らぬ方々にお金や手袋などを拾っていただきましたf^^; まわりの皆さんの優しさに助けられ、日々を送っている今日この頃(笑・こいち)

●今年は公私ともに落ち着くつもりでしたが、逆にどちらも慌ただしくなってしまう、もう2月になっていました…。うれしい事が続いているので、それを糧にしっかりやっていかないと!ですね。(かのう)

●皆さまはじめまして。2月より埼玉県サッ

カー協会で勤務させていただくことになりました阿部将茂です。浦和学院高校を卒業後、審判員としてずっと埼玉サッカーに関わらせていただいております。2014年シーズンからは1級審判員として活動をさせていただいております。仕事では主に審判関係の業務を担当させていただきます。微力ながら埼玉サッカーの力になればと思いますので、皆さまよろしくお願いたします。(阿部)

●雪のフィールドを楽しむ「ネイチャースキー」に行く計画を立てています。自然の中、滑る・歩く・登る!絶対に天気の良い日に行きたいです。(石川)

●梅の花もほころび初め、寒い中にも春が

近づいています。2月から、若い阿部さんが事務局に増えましたので、よろしくお願致します。さて審判員の方の更新も、2月中で終了となります。お忘れの無いようお願い致します。また、Kickoff操作で不明な事項は、登録デスク(050-2018-1990)へお願いします。(藤澤)

編集後記

ついこの間、年が明けたはずが、もうJリーグの開幕です。今年は浦和レッズの優勝、大宮アルディージャのJ1復帰に期待しています。(荒川)

インフォメーション

●2014年度 SMC サテライト講座・SFA 特別共同講座 in 埼玉、開催

今年度も1月31日より「SMC サテライト講座・SFA 特別共同講座」を開催しました。受講者は15名。県内だけでなく、静岡や群馬、福島からも参加がありました。サテライト講座としては、インストラクターとして徳田康氏(愛知県サッカー協会専務理事)をお迎えして、3日間開催しました。4日目は埼玉独自の「財務講座」を開催、本講座でもお馴染みの遠藤誠氏にお願いし、クラブに大事な「ヒト・モノ・カネ」についての考え方を整理しました。

少人数だったこともあり、参加者の皆さんには和やか、かつ真剣に取り組んでいただきました。これからの活躍を楽しみにしています。



●ガールズサッカーフェスティバル in 埼玉2015春、開催

2月1日(日)、埼玉スタジアム第4グラウンドで「ガールズサッカーフェスティバル in 埼玉2015春」が開催され、U-15年代が119人、U-12年代が3人と合計122人も集まってくれました。フェスティバルでは、午前中はクリニック、午後はゲームで楽しんでもらいました。今回は経験者が多かったため、中級レベルのトレーニングを行ったとのこと。参加者の皆さん、さらにサッカーを好きになりましたか? 友達、増えましたか? また次の機会を楽しみにしてください。

